

## マーケットの動き (2023年1月3日～1月6日)

先週の米国株式市場は、前週末比で上昇しました。

6日に発表された12月の米国雇用統計において、雇用者数は増加傾向にある一方、賃金上昇率は伸び鈍化を示したことからインフレ圧力を和らげながら景気後退を抑えよとの期待感が高まり、米国株式は週末にかけて上昇しました。同日発表の12月の米国ISM非製造業景況感指数が好不況の分かれ目とされる50を下回り米国長期金利が低下したことも支援材料となりました。

欧州市場は、中国のゼロコロナ政策が事実上終了したことを好感し前週末比で上昇しました。

## 投資環境見通し (2023年1月)

## 外国株式相場は、米国については軟調な展開、欧州は上値の重い展開

企業業績については、インフレによるコスト高・一服の兆しがみられますが、足元の軟調な経済指標や利上げ効果浸透による景気悪化懸念から、業績見通しが引き下げられる可能性は残るとみています。このような環境の中で、米国ではインフレの鈍化が意識され長期金利が低下するとの見方が支援材料とみられますが、景気や企業業績が悪化するとの見方が残る中、当面の株式相場は軟調な展開になるとみています。欧州でも、消費者心理や景況感に改善の兆しがみられますが、実質所得の悪化による個人消費の落ち込みが予想されることに加え、ECB（欧州中央銀行）による利上げ観測が下押し圧力になるとみられ、株式相場は上値の重い展開になるとみています。

	1月6日	騰落率			
		前週比	1カ月前比	6カ月前比	1年前比
S&P500種株価指数	3,895.08	1.45%	▲1.17%	1.30%	▲17.06%
NYダウ	33,630.61	1.46%	0.10%	8.35%	▲7.19%

※期間別騰落率の各計算期間は、基準日から過去に遡った期間の応答日(休日の場合は前営業日)までとします。

※最新の「投資環境見通し」もご覧ください。

[https://www.myam.co.jp/market/outlook/upload\\_pdf/202301\\_outlook.pdf](https://www.myam.co.jp/market/outlook/upload_pdf/202301_outlook.pdf)

●当資料は、明治安田アセットマネジメント株式会社がお客さまの投資判断の参考となる情報提供を目的として作成したものであり、投資勧誘を目的とするものではありません。また、法令にもとづく開示書類（目論見書等）ではありません。当資料は当社の個々のファンドの運用に影響を与えるものではありません。●当資料は、信頼できると判断した情報等にもとづき作成していますが、内容の正確性、完全性を保証するものではありません。●当資料の内容は作成日における当社の見解に基づいており、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。また予告なしに変更することもあります。●投資に関する最終的な決定は、お客さま自身の判断でなさるようお願いいたします。●当資料にインデックス・統計資料等が記載される場合、それらに関する著作権等の一切の権利は、それらを作成・公表している各主体に帰属します。●使用インデックスについては、マーケット見通し（総合）の最終ページをご確認ください。<https://www.myam.co.jp/market/report>

## 米国株価指数の推移



## 主要国株価指数の推移



※2021年12月31日の値を100として指数化

※出所：FactSetのデータを基に明治安田アセットマネジメント作成